

18番	戸田由久 議員	
質問タイトル (大項目)	質問項目 (中項目)	具体的質問内容 (小項目)
<p>1、本市の地域包括ケアシステムの将来について</p> <p>【質問趣旨】 地域包括ケアシステムは、多様化した福祉市民ニーズに応えるために最前線で機能する仕組みであり、市民のセーフティネットの要とも言える施策であると考えている。さらに今後、増加する扶助費や特別会計への繰出金などに対し有効に作用させることにより、適正な財政運営にも寄与することは、他市の先進事例からも明らかである。 地域包括ケアシステムについては、これまで所管委員会の中でも議論され、同僚議員からも一般質問されてきた。</p>	<p>(1)本市の地域包括ケアシステムの将来像と実現に向けたロードマップについて</p>	<p>① 地域福祉計画の中で、全ての世代を支える地域包括ケアシステムの構築に取り組むとされている。この全ての世代を支える地域包括ケアシステムとは、通常、提唱されている地域包括ケアシステムの概念でよいのか、それとも本市独自の概念を持っているのか伺う。</p> <p>② 現在本市では、多くの福祉施策が進められ、厚生労働省から高い評価をうける事業もあるということは、これまでの同僚議員の質問で明らかである。しかし、これら多くの施策を包括するシステムの具体像、あるいは目指すところが明確でなければそれぞれの施策について効果的な評価ができないのではないかと考えるが見解を伺う。</p> <p>③ ①で確認した地域包括ケアシステムを構築するための具体的なロードマップは作られているのか伺う。</p> <p>④ ロードマップを作成する上で、課題を庁内（関係各課の連携など）、関係各種団体、市民といったカテゴリーで抽出しそれぞれの課題解決策を丁寧に検討する必要があると考えるが見解を伺う。</p>

- 備考 1. 必ず、大項目を【1、2、3・・・】、中項目を【(1)、(2)、(3)・・・】、小項目を【①、②、③・・・】として明記し、質問内容、要旨等の具体的かつ明瞭化に努める。
2. 数値の答弁を求める場合は、必ずその旨を記載する。また、過去の経緯、他市の状況等の答弁を求める場合も、同様の扱いとする。
3. MS明朝体、12ポイントで記載する。

18番	戸田由久議員	
質問タイトル(大項目)	質問項目(中項目)	具体的質問内容(小項目)
<p>今回の質問は、これらの議論を踏まえ、地域包括ケアシステムを構築、深化させていく上で、本市全体の市民ニーズを捉えた上での、地域ごとの実態を把握することの必要性を観点とした質問をする。</p>	<p>(2)本市全体の福祉に関する市民ニーズを捉えた、地域ごとの実態を把握する重要性について</p>	<p>① 中項目(1)で伺ってきたことを踏まえ、全ての世代を支える地域包括ケアシステムの構築には、現在の本市の姿を正確に捉える必要があると考える。現状の情報収集の手段は、主に各種関係団体との協議や意見聴取などであると聞くが、それで適切な将来の潜在的なニーズの把握が可能なのか伺う。</p> <p>② ロードマップの作成には、本市の地域包括ケアシステムの根本的な考え方を明確に示さなければ作成はできないだろうと考える。そのためには、全市的な調査、つまり悉皆調査を行い、正確なデータベースが必要であると考えが見解を伺う。</p> <p>③ 悉皆調査を行い、正確なデータベースのもとに構築される地域包括ケアシステムは、市民の福祉に対する満足度の向上はもとより、将来的に適正な財政運営の観点からも非常に効果的な投資であると考え。本市が悉皆調査を行わない合理的理由を伺う。</p> <p>④ もし、予算的な問題であるならば、優先順位を変え悉皆調査を行うことを提案したいと考える。これまでの質問を通し、地域包括ケアシステムの構築、深化を促進するためには重要な調査であると確信するからである。これについての見解を伺う。</p>

- 備考 1. 必ず、大項目を【1、2、3・・・】、中項目を【(1)、(2)、(3)・・・】、小項目を【①、②、③・・・】として明記し、質問内容、要旨等の具体的かつ明瞭化に努める。
2. 数値の答弁を求める場合は、必ずその旨を記載する。また、過去の経緯、他市の状況等の答弁を求める場合も、同様の扱いとする。
3. MS明朝体、12ポイントで記載する。